



151年目 新たな出発

校長 吉井 宣明

令和6年度のスタートです。暖かい日が続き、満開になった校庭の桜から花びらが舞い始め、桜吹雪の季節となりました。保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。子どもたちは新しい学年・学級に期待に満ちて登校してきます。



私は、この日吉台小学校の校長として3年目となりました。本校の学校教育目標の具現化に向けてますます尽力してまいります。

学校教育目標「みずから生きる とともに生きる 日吉台の子」

知:すすんで学習し、自らの力で課題解決しようとする子を育てます。

徳:自分も友達も大切に、思いやりのある子を育てます。

体:日々の生活を見つめ、健やかな心と体をつくろうとする子を育てます。

公:まちを大切に、まちのためにできることを実践する子を育てます。

開:様々な人々とのコミュニケーションを通して、社会への視野を広げようとする子を育てます。

昨年度から始まった自主家庭学習ですが、これは「自分に必要なことを自分で考え、自分で決めて、自分で取り組む力」を身に付けることを目的としています。今年度は、この取組をより有意義にしていくために、付けたい力を3つに分け明記するなど取り組むことを考えたり決めたりしやすくし、成果物を提出することで、児童のモチベーションの向上につなげたいと考えています。日課表も今年度、少し変えています。毎日15分間の朝学習の時間を取り入れ、漢字の書き取りや計算問題など、基礎学力の定着と学習に向かう気持ちに気持ちを切り替える習慣を身に付けることをねらってまいります。

また学校は、ただ知識を習得する場所というわけではありません。道徳の授業を中心に、心も大いに成長させ、思いやりの心を育ててまいります。特別支援教室(台小ルーム)も引き続き運用し、個別最適な学びや、誰もが安心して豊かに学校生活を送ることができるよう職員一丸となって取り組んでまいります。

今年度も素晴らしい1年を過ごせることを心より願っています。保護者の皆様、地域の皆様、今年度もよろしくお願いいたします。



ぶんかちゃん

日吉台小学校のマスコットキャラクター。校歌にも歌われる文化の鐘がモチーフ。手には校章にもデザインされている桜を持っている。